

教育活動及び学校運営に関する 情報提供資料

- (1) 学校の概要、目標及び計画
- (2) 各学科の教育の状況
- (3) 教職員
- (4) キャリア教育・実践的職業教育
- (5) 様々な教育活動・教育環境
- (6) 学生の生活支援
- (7) 学生納付金・就学支援
- (8) 学校の財務
- (9) 学校評価
- (10) 国際連携の状況



国際ペットワールド専門学校

(1) 学校の概要、目標及び計画

●教育理念・教育方針・教育指針

1. 建学の精神

本校は「動物愛護の精神」に立ち、欧米などの「ペット先進国」のような、人と動物がともに健康で、豊かなゆとりと潤いにあふれた生活をする「共生」・「福祉」の理念のもと、動物・自然を慈しむ強い心を持ち、創造性にあふれたスペシャリストの養成を行う。「新潟発、全国発信」の先進基地の誇りも高く、「人と動物・自然とのより良い関係づくり」を担うパイオニアとして、地域社会、関連産業界、国家、国際社会の発展に寄与する人材を育成することを建学の精神とする。

2. 校訓

・慈愛

人に対することはもとより、「動物愛護の精神」に立ち、誰よりも動物・自然を慈しみ、愛する強い心を持つことです。

・志

未来に描く、大きな「夢」を、自らの中に確固たるものとする、それが「志」を立てることです。

・自発

我が国を、人と動物が共に健康で、豊かなゆとりと潤いにあふれた「ペット先進国」にしていくためにも、あらゆる機会を通し、自ら進んでチャレンジしていく一人一人であってほしいと強く希望します。

3. 育成する人材像

・人とも、動物とも心を通わすことができるスペシャリストの育成

「人と動物・自然とのより良い関係づくり」を教育の基本理念とし、高度化、多様化する社会のニーズに対応できる、高度な知識と幅広い実践的な技術を身に付けた、本格的なスペシャリストを養成していきます。

・「人間力教育」「ビジネス基礎教育」の上に、充実した専門教育を構築

現代の情報社会には必須のコンピュータ教育はもちろん、社会人としてのビジネスマナー教育等々を実践的に学びます。その上に徹底した専門基礎教育の反復を通しつつ、インターンシップ実習を盛り込み、高度な専門教育までを修得していきます。

・常に福祉の心を持ち、情操と人間性豊かな人材の育成

少子化・高齢化社会が益々進行していくわが国にあっては、一人一人が常に豊かな思いやりと福祉の気持ちを強く持つことが重要であると同時に、それはその人にとっての大きな力になります。明るく健康で創造性と協調性に富み、強い志を持った、人間性豊かな人材を育成する。現代社会において、物質中心から動・植物に安らぎと、人と動物のより良い関係づくりを目標にかかげ、動物愛護の精神を根本とした専門技術の育成と、ビジネス技能を併せ持つ優れた社会人の育成を目指すものとします。

4. 「人間力」育成のための指針

国際ペットワールド専門学校では、「専門力」×「人間力」の両方を兼ね備えた真のプロフェッショナルを育成します。

動物や水生生物に関わる専門知識や技術の習得だけでなく、下記の7つのテーマを中心に「人間力」の育成にも力を入れています。

テーマ	学生の到達目標	指導のねらい
1. 実践行動学	自らの夢を描き、実現するための目標を明確にすることでモチベーションを向上・維持し、また諦めず継続的に学習し目標達成に向け前向きに行動することができる。	学生一人ひとりが、自分の能力や適性を把握し、自分を生かす適切な進路を選択できるようにする。また、将来の目標をもち、実現に向け笑顔で前向きな努力と達成の喜びや幸福を感じることでできる人材を育成する。
2. 礼儀・礼節	あいさつは、人間関係の最も重要なコミュニケーションであり、笑顔で元気にあいさつを交わすことができ、状況に応じた正しい言葉遣いや行動ができる。また、これらの言動を通して感謝の心を持つことができる。	礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接し、お互いに気持ちよく生活をしようとする心情を育てる。また、自分たちの生活を支えている人々を尊敬し、感謝する心情を育む。
3. 清潔	自らの身だしなみを整え、校舎内・外の環境をきれいに保つことで、自分の心を磨くことができる。	社会人・職業人としてふさわしい身だしなみや環境を整える気持ちと習慣を身につけ、卒業後も社会人・職業人として調和のとれる人材を育成する。
4. 地域貢献	地域行事への参加を通して地域に関心や愛着を持ち、地域社会の一員であることを自覚することができる。	地域の良さを発見しそれを大切にする心情を育てるとともに、地域に寄与する人材を育成する。
5. 国際理解	海外研修や留学生との交流を通して、異文化を受け入れ、素直で他を尊重する精神を持つことができる。	海外の文化・風習や一流の人々・技術に触れることで、社会人として広い視野をもった人材を育成する。
6. 奉仕	ボランティア活動を通して、他人を思いやる謙虚な気持ち、公共のために尽くす心を持ち、人と人とのつながりを実感することができる。	福祉の重要性や社会弱者に対する理解を深めるとともに、他の人々に対する思いやりの心、公共のために尽くす心をもった人材を育成する。
7. 集団行動	集団の中で他者と協調し、達成すべき目標や行うべき行動の実現を通して、リーダーシップを学び自らが果たすべき責任や役割の重要性を身に付けることができる。	各種校内外活動・学級指導を通して個性を伸ばしながら集団の一員として自立した心を育成する。また、自ら果たすべき責任や役割の重要性を身につけた人材を育成する。

●所在地・連絡先・校長名

〒950-0911 新潟市中央区笹口2丁目13番4号

TEL 025-240-8321 FAX 025-240-8931 <http://www.wan-c.jp/>

学校長 田中和志

●学校の沿革

- 平成11年 4月 開校準備室設置
(新潟市中央区米山1-9-3 鈴木ビル1F)
- 平成11年 7月 新潟県知事に認可申請書提出
- 平成12年 1月 新潟県知事より設置認可を受ける
- 平成12年 4月 新潟県知事認可を受け開校 初代校長に松井誠之助就任
(新潟市中央区笹口2-13-4)
- 平成12年 4月 (株)アクアデザインアmanoと教育提携
- 平成13年12月 日本愛玩動物協会 愛玩動物飼養管理士養成指定校となる
- 平成14年 2月 日本小動物獣医師会 動物看護師認定校となる
- 平成15年 4月 「ドルフィンパシフィック(パラオ共和国)」と教育連携契約
- 平成16年 4月 第二校舎として「けやき棟」を増設
- 平成17年 4月 ペットケア・ビジネス学科(2年制)を設置
- 平成19年 4月 動物看護師・美容学科(3年制)を設置
- 平成20年 4月 研究科(1年制)を設置
- 平成20年 4月 校長に武之内誠二就任
- 平成21年 4月 介助犬トレーナー専攻科(1年制)を設置
- 平成21年 4月 ペット栄養・総合看護師学科(3年制)を設置
- 平成25年 4月 学校法人国際総合学園を代表法人とする「にいがた未来共同事業体」が、「新潟市動物ふれあいセンター」の指定管理事業者となる
- 平成26年 3月 「ネイチャーアクアリウム・海洋生物学科」が文部科学省より職業実践専門課程の認可を受ける
- 平成26年 4月 校長に田中和志就任
- 平成27年 3月 「ペット栄養・総合看護師学科」、「動物看護師学科」、「ペット美容・グルーマー学科」、「ドッグトレーニング学科」が文部科学省より職業実践専門課程の認可を受ける

(2) 各学科の教育の状況

●学科・定員・就業年限・在籍数

	年制	定員	H27年度				H28年度				H29年度			
			1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計
動物福祉・飼育学科	3	40	29	14		43	14	25	13	52		13	23	36
アニマルセラピー・コーディネーター学科	3	20			7	7								
動物飼育管理学科	3	40									22			22
動物看護師学科	2	40	21	28		49	13	20		33		13		13
動物看護師・栄養学科	2	40									17			17
ペット栄養・総合看護師学科	3	40	9	14	19	42		8	12	20			6	6
動物看護師・ペット栄養学科	3	40					10			10		9		9
動物看護師・美容学科											16			16
ペット美容・グルーマー学科	2	50	20	33		53		21		21				
ペット美容学科	2	50					31			31	15	30		45
ドッグトレーニング学科	2	40	21	15		36	20	17		37	15	19		34
ペットケア・ビジネス学科	2	30									5			5
ネイチャーアクアリウム海洋生物学科	2	40	28	34		62	26	26		52	33	24		57
ネイチャーアクアリウムベーシック科	1	10												
マスター科	1	10	1			1								
合計			129	138	26	293	114	117	25	256	123	108	29	260

●学科概要

学科名	学ぶ内容・育成する人材
動物飼育管理学科 (旧:アニマルセラピー・コーディネーター学科、動物福祉・飼育学科)	動物の福祉に基づいた飼育管理やトレーニング、アニマルセラピー、動物とのふれあい方を学び、動物飼育施設や動物介在活動の現場で活躍できる人材を育成します。
動物看護師・栄養学科 (旧:動物看護師学科)	小動物の診察や手術の補助、入院動物の管理、各種検査や飼い主対応などの知識や技術を学び、動物医療の現場で獣医師をサポートする動物看護師を目指します。

	※動物看護師統一認定機構推奨 コアカリキュラム採用学科
動物看護師・美容学科 (旧：ペット栄養・総合看護師学科、動物看護師・ペット栄養学科)	ペットの高齢化、長寿命化が進む獣医療現場において、ペットの食のプロフェッショナルとして、栄養に関する総合的な指導もできる動物看護師を育成します。 ※動物看護師統一認定機構推奨 コアカリキュラム採用学科
ペット美容学科 (旧：ペット美容・グルーマー学科)	犬のブラッシング、シャンプー、カットなどの被毛の手入れだけでなく、飼育やしつけに関するアドバイスもでき、ペットと飼い主の生活を衛生的で快適にするトリマー・グルーマーを目指します。
ドッグトレーニング学科	動物の行動学に基づいたしつけの仕方を学び、犬との正しいコミュニケーションやしつけ方を飼い主に教えることができるしつけインストラクター、ドッグトレーナーを目指します。
ペットケア・ビジネス学科	動物の専門知識だけではなく、事務管理・販売・接客などについての知識や技術も実践的に学びます。ペット全般の専門知識を持ったアドバイザーとして、ペットショップスタッフを目指す学科です。
ネイチャーアクアリウム海洋生物学科 ネイチャーアクアリウムコース	魚類や水草の種類、管理、生態等について学び、美しい水景をデザインする技術と感性を磨きます。アクアショップスタッフや水景アーティストとして、水槽レイアウトから維持管理ができる人材を育成します。
ネイチャーアクアリウム海洋生物学科 海洋生物・ドルフィンコース	海洋生物の飼育展示、海獣類のトレーニング方法を学び、水族館の飼育スタッフやドルフィントレーナー、水産資源の養殖や、漁業などの分野で活躍できる人材を目指します。
マスター科	卒業後、更なる専門的な知識、技術の習得を目指し、また研究を進め、自己のステップアップを目指す。

●進級・卒業の要件

《進級条件》

- ①年間総授業時間数の90%以上を出席した者 ②科目の評価が全て「C」以上である者
③学費及びその他納入金を完納した者。または所定の手続きを終えた者

《卒業条件》

- ① 年間総授業時間数の90%以上を出席した者 ②科目の評価が全て「C」以上である者
③ 学校指定の検定を2つ以上合格した者 ④学費及びその他納入金を完納した者

(3) 教職員状況

●教職員状況・担当科目(H29年度)

所属	役職等	氏名	主な担当	備考
	校長	田中 和志		
	副校長	荒井 英之		
	顧問	坂田 光子	薬理学	
教務部	教務部長	若林 耕治	水族飼育実習	就職部長兼任
	教務主任	倉田 純子	ビジネスマナー・心理学	
	就職相談室次長	藤井 勝	ドルフィントレーナー	
		稲川 祥子	ペット栄養学	
		山田 佳枝	グルーミング・トリミング	
	教務主任	中野 貴行	ドッグトレーニング	
		竹石 拓矢	動物関係法規	
		大竹 勝也	グルーミング・飼養管理	
		遠藤 純一	動物看護実習	
		渡邊 彩子	動物看護	
		佐藤 緑	動物看護	
		岡崎 康隆	動物看護	
		佐藤 真司	観賞魚飼育実習	
	山下 静香	寄生虫学		
就職部	就職相談室長	櫻井 隆一	就職実務	
事務局		磯部 幸恵	入学相談室	
		泉 哲也	入学相談室	
		石橋 夏美	経理・学生課	
主な非常勤講師	講師	山崎 恵子	人と動物の関係学	ペット研究会「互」
	獣医師	宮川 保	動物看護実習	診療施設管理登録獣医師
	講師	藤田 真弓	しつけトレーニング実習	パップス&フレンズ
	講師	鈴木 倫明	海洋生物概論	新潟市水族館マリニピア日本海 顧問
	講師	阿部 正敏	アクアリウム実習	(株)アクアデザインアマノ
	獣医師	高地 毅	動物臨床検査実習	タケペットクリニック 院長
	獣医師	永松 航太	動物疾病看護学(内科)	永松動物病院 副院長
	獣医師	田中 史彦	動物疾病看護学(皮膚科)	動物病院 ねこの手
	獣医師	大井川 一登	動物疾病看護学(歯科)	レガー口動物病院 院長
	獣医師	川村 悠太	臨床動物看護学(エキゾ)	川村動物病院 副院長
	獣医師	宮下 直毅	臨床検査学実習	宮下動物病院 院長

	獣医師	熊倉 伸太郎	動物疾病看護学(眼科)	くまちゃん動物病院
	獣医師	小嶋 佳彦	繁殖学	小島動物病院 院長
	獣医師	米山 信行	臨床検査実習(内視鏡)	しろね動物病院
	獣医師	佐藤 太郎	大動物学	TARO アニマルファームクリニック
	講師	平野 恵理子	ワーキングドッグ論	JAHA インストラクター
	講師	坂内 亜矢	しつけトレーニング実習	JAHA インストラクター
	講師	川口 和清	ペット栄養学	元デビフペット(株)研究開発部長
	講師(特別講義)	山口 千津子	人と動物の関係学	(公社)日本動物福祉協会
	講師(特別講義)	三嶽 永子	人と動物の関係学	アニマルウェルネスセンター
	講師(特別講義)	鬼澤 穰次	ドッグトレーニング実習	(株)BASE Dog training School
	講師(特別講義)	Debby Potts	Tタッチ	米国Tタッチ協会
	講師(特別講義)	菊地 ひとみ	ネイチャーガイド	三宅島ネイチャーガイド
	講師(特別講義)	斎野 重夫	海洋生物論	海洋ジャーナリスト
教務 助手		小日山 友美		
		関根 綾		
		内藤 千夏		
		伊藤 慎吾		
		鷲澤 麻耶		

(4) キャリア教育・実践的職業教育

●就職サポートシステム

当校 HP の下記 URL をご参照ください。

「就職サポートシステム」https://www.wan-c.jp/career_support/

●実践的な実習授業

当校 HP の下記 URL をご参照ください。

「実習授業」https://www.wan-c.jp/training_instructor/

●就職実績（過去3年間）

(単位:人)

	平成26年度			平成27年度			平成28年度		
	卒業 者数	就職 希望者 数	就職 者数	卒業 者数	就職 希望者 数	就職者 数	卒業 者数	就職 希望者 数	就職 者数
アニマルセラピーコーディネーター学科	12	11	11	7	7	7			
動物福祉・飼育学科							13	12	12
動物看護師学科	35	31	31	28	28	28	19	15	15
ペット栄養・総合看護師学科	15	13	13	19	19	19	12	12	12
ペット美容・グルーマー学科	46	46	46	33	31	31	20	18	18
ドッグトレーニング学科	17	14	14	14	13	13	17	14	14
ネイチャーアクアリウム・海洋生物学科	39	34	34	34	30	30	26	23	23
マスター科				1	1	1			
合計	164	149	149	136	129	129	107	94	94

(5) 様々な教育活動・教育環境

●学校行事

当校 HP の下記 URL をご参照ください。

「キャンパスライフ」 <https://www.wan-c.jp/campuslife/>

●施設・設備

当校 HP の下記 URL をご参照ください。

「施設案内」 <https://www.wan-c.jp/facilities/>

●ボランティア活動実績 (H28 年度実績)

NO	日程	イベント名	主催	人数
1	4/29	わんわんぱーく感謝祭	わんわんぱーく	2
2	4/29・30	盲導犬ふれあい募金	日本盲導犬協会	3
3	5/1	盲導犬ふれあい募金	日本盲導犬協会	5
4	5/1	N. D. N フェスティバル	新潟市動物ネットワーク	15
5	5/8	わんわん運動会	あいごろうくらぶ	12
6	5/14・15	スーパードッグスコンペティション	スーパードッグスコンペティション実行委員会	19
7	6/4・5	盲導犬ふれあい募金	日本盲導犬協会	24
8	6/5	けやき通りクリーンウォーク	笹口小学校区スポーツ振興会	17
9	8/7・8	新潟まつり花火会場 ゴミマナーPR	新潟祭り実行委員会	5
10	9/3・4	JKC 訓練競技会	JKC	22
11	9/22	犬の大運動会	スポーツドッグ・クラブ・ジャパン	16
12	9/22	新潟市動物フェスティバル	新潟市動物フェスティバル実行委員会	8
13	9/25	わんパトフェス	葛塚わんわんパトロール隊	11
14	10/1・2	盲導犬ふれあい募金	日本盲導犬協会	5
15	10/2	スポーツ公園エンジョイラン 2016	(財)新潟県都市緑化センター	1
16	10/23	わんわん交流会&ゲーム大会	わんわんぱーく	2
17	10/29・30	ワンちゃんと一緒に遊べるワントピアワールド	サントピアワールド	2
18	10/29・30	スーパードッグスコンペティション	スーパードッグスコンペティション実行委員	16
19	11/26・7	うさフェスタ 2016	うさぎのしっぽ	1
20	年間	献血協力	献血センター	19
年間 延べ参加数 205 人				

●サークル活動

サークル活動は専門分野の技術・技能、人間力、コミュニケーション力を伸ばすと共に、他学科及び他学年との交流、親睦を深め、人間性、協調性を養うことを目的とする。

【学校認定サークル】

スポーツサークル	マラソンサークル	スケートボードサークル
フィッシングサークル	フットサルサークル	テニスサークル
福祉サークル	K-POP サークル	猫グルーミング

(6) 学生の生活支援

●学生寮・アパート紹介制度

学校までのアクセスと生活の利便性を考慮して、学生寮を8寮(男子寮3・女子寮5)を設けている。また、不動産会社との提携による「アパート紹介制度」があり、急なトラブルに24時間対応のサポートサービスもあり、安心して独り暮らしがおくれる。

●スクールカウンセラー

専門のカウンセラーが学生からのあらゆる悩みについて面談、カウンセリング対応しています

●通学定期・学割の発行

通学定期や学割などの適用を受けることができます。

●学生総合保障制度

授業中・実習中・通学中など様々な場面での傷害事故及び賠償事故を補償する制度があります。

●学校提携割引き特典等

提携自動車学校 新潟市内の自動車学校と提携し、特別価格で学生の運転免許取得をサポートします。

リクルートスーツ購入 提携ショップの利用で、特別割引価格で購入可能

卒業式晴れ着レンタル 学内での試着会開催と、特別割引価格でレンタル可能

(7) 学生納付金・就学支援の状況

●学生納付金

当校 HP の下記 URL をご参照ください。

「学生納付金」 <http://www.wan-c.jp/common/pdf/gakuhi2014.pdf>

●就学のための経済的支援措置

「日本学生支援機構奨学金制度」をはじめ、当校の運営母体である学校法人国際総合学園独自の奨学金制度などの支援体制を準備している。

《主な奨学金制度》

奨学金制度	制度内容
NSGカレッジリーグ 無利子奨学制度	家計の事情により就学が困難と思われる学生に、年額30万円を無利子で一括貸与し、卒業後5年以内の返済により就学の便をはかる。
NSGカレッジリーグ 災害奨学制度	地震・水害・雪害・台風などの災害に遭い、その影響で就学が困難な者を対象とし、学費を貸与する制度(有利子)。
NSGカレッジリーグ 母子・父子家庭奨学制度	母子・父子家庭で経済状況が厳しい場合に、入学手続き金を貸与し、卒業後長期の返済により就学の便をはかるもの。
日本学生支援機構奨学金制度	成績・素行が優れた学生で経済的に就学が困難な方に奨学金を貸与。第一種奨学金(無利子)と第二種奨学金(有利子)の2種類がある。

(8) 学校の財務

当校 HP の下記 URL をご参照ください

「学校法人国際総合学園 財務状況」 http://mydreams.jp/common/pdf/zaimu_kokusai.pdf

(9) 学校評価

当校 HP の下記 URL をご参照ください

「学校自己評価報告書」 http://www.wan-c.jp/common/pdf/h28_hyouka.pdf

「学校関係者評価報告書」 http://www.wan-c.jp/common/pdf/h28_hyouka02.pdf

(10) 国際連携の状況

●海外講師の招聘

海外から講師を招いた特別授業を実施し、欧米のペット先進国の情報に触れ、グローバルな視野で学びます。

《過年度実施実績》

実施時期	講師	テーマ
2000年4月	リンダ・ハインズ	「動物が持つ癒しの力 アニマルセラピー」
2001年11月	テリーライアン	「犬のしつけと問題行動」
2001年5月	フランク・ミルナー	「ヨーロッパの動物福祉とインスペクターの活躍」
2002年10月	テリーライアン	「もっと楽しく！わんちゃんとの暮らし」
2002年10月	ピーターブルーム	「フリスビードッグデモンストレーション&実技」
2003年11月	グレン・マーチン	「サンフランシスコ SPCA とその取り組みについて」
2004年11月	ピーターブルーム	「ディスクドッグデモンストレーション」
2005年11月	グレン・マーチン	「アメリカにおける動物保護と社会復帰の現状について」
2007年11月	ケン・マッコート	「米国におけるアニマルセラピーの実例」
2009年～毎年	デビーポッツ	「Tタッチセミナー(講義&実習)」

《平成28年度実施実績》

学科	内容・講師
動物福祉・飼育学科 動物飼育管理学科	<p>「テリントンTタッチセミナー」 講師： デビーポッツ 所属： Tタッチ協会(米国・ポートランド)</p> <p>動物の心身を癒し、集中力や治癒力を高める、Tタッチメソッドを講義と実習で学ぶ。</p>
ペット栄養・総合看護師学科 動物看護師・ペット栄養学科 動物看護師・美容学科	
動物看護師学科 動物看護師・栄養学科	
ペット美容学科	
ドッグトレーニング学科	
ネイチャーアクアリウム・海洋生物学科	

●海外研修(H28 年度実績)

学科	行先	研修先・内容
動物福祉・飼育学科 ドッグトレーニング学科	シアトル (ワシントン州)	Petpartners 協会(セラピーアニマル適性評価機関)、Progressive Animal Welfare Society (世界有数のアニマルシェルター)、ヒューマン・アニマル・ソリューション(子犬トレーニング、アニマルセラピー) での見学、セミナー受講
動物看護師学科 ペット栄養・総合看護師学科	ポートランド (オレゴン州)	Oregon Humane Society(米国内トップレベルのアニマルシェルター)、Dove Lewis (24時間対応の救急獣医療施設)、Newberg Canine Rehabilitation Center (動物リハビリテーションセンター)、ポートランド・コミュニティ・カレッジ(動物看護師学校) の見学、セミナー受講及び T タッチインストラクターのデビーポッツ先生のセミナー受講等。
ペット美容・グルーマー学科	ホノルル (ハワイ州)	「トリマー研修」 ハワイのプロフェッショナルトリマーの視察見学、講義。 「ホノルル動物園」 スクールフィールドトリップツアーで、アフリカに生息する動物の見学と生態系についての説明を受ける。
ネイチャーアクアリウム・海洋生物学科	パラオ共和国 (コロール)	イルカの飼育とトレーニングに関する講義と実習、ドルフィンスイム他イルカとのふれあい体験、ダイビング、ネイチャリングツアーなど。

当校 HP の下記 URL もご参照ください

「国際交流」 <https://www.wan-c.jp/international/>